

六甲オルゴールミュージアム 企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」関連イベント からくり研究家の講演会を3月1日(日)に開催

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である、六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が、六甲山上で運営する六甲オルゴールミュージアム(博物館相当施設)では、企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」を3月18日(水)まで開催しています。その関連イベントとして、3月1日(日)にからくり研究家、村上和夫(むらかみ かずお)氏を招いて、講演会を開催いたします。

「からくり研究家 講演会」概要

開催中の企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」の関連イベントとして、からくり研究家、村上和夫氏を招いて、からくり人形の実演つきの講演会を開催します。

講演では西洋と日本のからくり人形を比較し、それぞれの文化や特徴などを映像などの資料を使い解説します。講演中は当館スタッフによるからくり人形の実演も行い、お話とともにからくり人形の動きも楽しむことができます。

【開催日時】2015年3月1日(日) 14時～14時45分

【講師】からくり・技術史研究家 村上和夫(むらかみ かずお)

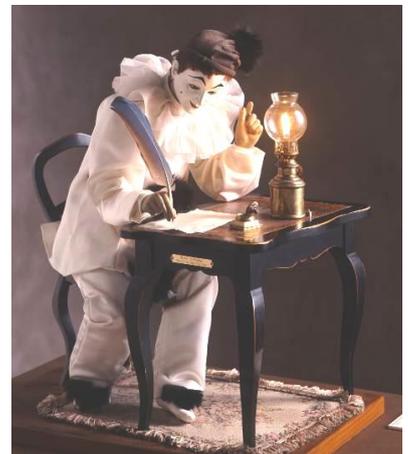
<村上和夫プロフィール>

1948年生まれ。からくり・技術史研究家。フリーライター。

からくりの東西文化比較をテーマに、からくりやロボット関連の雑誌・図録の記事の執筆、書籍の編集などに携わり、各種講演会、放送大学特別講義などに出演。イギリス・オルゴール協会会員、国際オルゴール協会会員。

2012年に、世界的に評価されている江戸時代の技術啓蒙書『機巧図彙(からくりずい)』(細川半蔵(ほそかわ はんぞう)著・1796年(寛政8年)刊)の全文を英訳・注釈した“Japanese Automata-Karakuri Zui: An Eighteenth Century Japanese Manual of Automatic Mechanical Devices”を出版。2013ニューヨーク・ブック・フェスティバルに入賞。

2014年には、『機巧図彙』の全文を現代語訳し、からくり文化についての解説を加えた『完訳 からくり図彙 注釈付き』(並木書房)を出版。



エクリヴァン(自動人形)

手紙を書く仕草をするピエロが居眠りをします。再び目覚めた後に、消えかけたランプに火を灯し直して、手紙を書く仕草を続けます。

企画展「からくり人形 西洋と日本 ～不思議や魅力～」概要

19世紀後半にヨーロッパで盛んに制作された「自動人形(オートマタ)」と日本で独自に発達した「江戸からくり」を比較し、それぞれの歴史や仕組みを紹介します。1日7回行う実演では、出展品の動きを見ることができます。

【開催期間】開催中～3月18日(水) ※休館日:木曜日

【実演時間】10時30分から16時30分の毎時30分から1日7回
各回約15分間

- ・毎時00分からは、オルゴールコンサートを実施。
- ・入館料のみで参加可能。

【出展品例】

- ・エクリヴァン(自動人形)
- ・アクロバットをするピエロ(自動人形)
- ・弓曳童子(ゆみひきどうじ)(江戸からくり)
- ・茶運人形(ちゃはこびにんぎょう)(江戸からくり) など



弓曳童子(江戸からくり)

矢台から矢を取って弓につがえ、的に向かって矢を放ちます。

<リリースに関するお問い合わせ先>

六甲オルゴールミュージアム
TEL:078-891-1284/FAX:078-891-0111

<営業概要>

【入館料】大人(中学生以上)1,030円、小人(4歳～小学生)510円
【営業時間】10:00～17:00(16:20受付終了)
【休館日】3月19日までの木曜日
【所在地】〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145